

令和6年度(2024年度)用

小学校算数科用

「新編 新しい算数」
年間指導計画作成資料
略案
【4年】

令和5年(2023年)5月31日版

※単元ごとの配当時数、指導内容などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

新編 新しい算数 第4学年 年間指導計画案

- ・発展印は、発展的な学習の内容を示しています。
- ・「学習指導要領」欄のAは数と計算、Bは図形、Cは変化と関係、Dはデータの活用、「内取」は内容の取扱いを示しています。

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
前期	1 学期	★学びのとびら	1	3～7	●数学的活動を通した算数科の学び方の確認	第3学年の内容
		1. 大きい数のしくみ ◆他教科との関連：英語	7	8～19	●億、兆に及ぶ数の構成、命数法と記数法 ●10倍、1/10にした数の表し方 ●十進位取り記数法と十進数の意味 発展 兆より大きい数の単位 ●3位数どうしの乗法の筆算 ●末尾に0のある乗法の計算の工夫	A(1) 内取(1)(3)
					147	
		2. 折れ線グラフと表 ◆他教科との関連：理科	9	20～35	●折れ線グラフの読み方 ・伴って変わる2量の関係(関係の特徴) ・折れ線の傾きと変化の度合いの考察 ●折れ線グラフのかき方 ●折れ線グラフの読み取りと未測定の考察 ●棒グラフと折れ線グラフの合わせたグラフの読み取り ●資料を落ちや重なりがないように分類整理し、表にまとめること ●二次元表の表し方	D(1) 内取(9)(10)
					3. わり算の筆算(1)	
		4. 角の大きさ	9	54～71	●回転による角の大きさの意味 ●角度の単位「度」、1直角=90°の単位関係 ●分度器を使った角度のはかり方 ●対頂角の性質 ●分度器を使った角のかき方、三角形のかき方	B(5)
		5. 小数のしくみ	13	72～89	●小数の位取りの原理、小数の構成 ●小数を用いた数量の単名数表示の仕方 ●小数も整数と同じ十進構造になっていること ●小数の順序、大小関係、相対的な大きさ、多面的な見方 ●小数を10倍、1/10にしたときの数の表し方 ●小数の加減計算と筆算形式(小数第二位以下)	A(4)
	★考える力をのぼそう	1	90～91	●図を活用し、2量の差に着目して考える問題	A(6)	
	●そろばん	2	92～93	●大きい数や小数の珠の入れ方 ●そろばんによる小数や大きい数の簡単な加減計算	A(8)	
	2 学期	6. わり算の筆算(2)	14	94～111	●何十でわる除法計算 ●2～3位数÷2位数、3位数÷3位数の除法と筆算形式 ●仮商のたて方と修正の仕方 ●除法について成り立つ性質 ●末尾に0のある除法の計算の工夫	A(3) 内取(2)(3) (4)
					147	
		●倍の見方	4	112～117	●除法の意味の拡張(倍の計算) ●簡単な場合についての割合	A(3)(6) C(2)
		7. がい数の表し方と 使い方	8	118～130	●概数の意味 ●四捨五入の意味と方法 ●概数処理のいろいろな表現方法 ●数の範囲の表し方 ●和、差、積、商を概数で見積もること ※「プログラミングを体験しよう！」への誘導あり	A(2) 内取(2)
					148	
☆おぼえているかな?		—	131	●既習内容の理解の確認	—	
★算数で読みとこう		1	132～133	●給食の残食に関するデータから情報を読み取ったり判断したりする問題	D(1)	

下巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
後期	2 学期	8. 計算のきまり	8	2~13	●()を用いた式の計算順序 ●四則混合の式の計算順序 ●分配、交換、結合法則の理解と活用 ●乗法について成り立つ性質	A(6) (7) 内取(6)
				135	発展 4この数でいろいろな式をつくる問題	
		9. 垂直、平行と四角形	13	14~35	●直線の垂直、平行の概念とひき方 ●平行線を活用してできる角の大きさの考察 ●台形、平行四辺形、ひし形の概念、性質 ●台形、平行四辺形、ひし形のかき方 ●いろいろな四角形の対角線の性質	B(1) 内取(7)
				136	発展 対角線による四角形の考察	
		10. 分数	9	36~48	●真分数、仮分数、帯分数の概念、構成 ●数直線を基にした仮分数や帯分数の構成と相互の関係 ●分数の相等関係と大小比較 ●同分母分数の加減計算	A(5)
	デジタル			発展 分数と小数の関係の考察		
	☆おぼえているかな?	—	49	●既習内容の理解の確認	—	
	11. 変わり方調べ	4	50~56	●2つの数量の対応関係を表に表したり、□や○を用いて式に表したりすること 発展 比例関係に着目した問題	A(6) C(1)	
				デジタル	発展 2つの数量の関係を折れ線グラフに表すこと	
			☆おぼえているかな?	—	57	●既習内容の理解の確認
3 学期	12. 面積のくらべ方と表し方	10	58~75	●面積の意味 ●面積の単位「平方センチメートル、平方メートル、アール、ヘクタール、平方キロメートル」と単位の相互関係 ●長方形、正方形の面積公式とその適用 ●複合図形の面積の求め方 ●面積の単位と既習の単位との相互関係	A(6) B(4) 内取(8)	
			137	発展 工夫して面積を求める問題		
	13. 小数のかけ算とわり算	15	76~97	●小数に整数をかける乗法と筆算形式 発展 (デジタル)表で比例関係を調べる素地的活動 ●小数を整数でわる除法と筆算形式 ●余りがある場合の余りの小数点の位置 ●わり進みのある除法計算 ●小数の意味の拡張(小数倍) ●小数の意味の拡張(帯小数倍、純小数倍)	A(4) 内取(5)	
			137	発展 被乗数や被除数の桁数を拡張した小数×÷整数の計算		
	★どんな計算になるのかな?	1	98~99	●加減乗除についての演算決定	A(3) (4) B(4)	
	14. 直方体と立方体 ◆他教科との関連:英語	9	100~113	●直方体、立方体の概念、特徴、性質 ●展開図、見取図の意味とかき方 ●直方体、立方体の面や辺の位置関係(垂直、平行) ●平面上や空間にある点の位置の表し方	B(2) (3)	
			138	発展 立方体の展開図の考察		
	★考える力をのばそう	1	114~115	●2つの数量の共通部分に対応・消去し、数量の関係を単純化してとらえる問題	A(6)	
	★算数で読みとこう	1	116~117	●防災に関するデータから情報を読み取ったり判断したりする問題	D(1)	
	★4年のふくしゅう	3	118~122	●4学年の学習内容の総復習、働かせてきた数学的な見方・考え方の振り返り	A~D	

年間の総時数 標準時数 175 時間	2学期制 前期 80 + 後期 74 = 154	予備時数 21 時間
	3学期制 1学期 53 + 2学期 61 + 3学期 40 = 154	